

令和4年度 介護人材確保促進事業委託業務 質問と回答

質問1

仕様書7頁・4その他・(2)について

「本事業により得られたデータ及び成果品は札幌市に帰属するものとし、札幌市の許可なく他に使用あるいは公表してはならない。」の記載箇所において

受託者がすでに保有している本事業に該当するセミナー、研修資料などを利用する場合は、著作権の帰属は受託者にあると考えていただけますか？

回答1

受託者が保有するセミナー、研修資料を利用する場合の左記資料については、受託者に帰属するものと考えます。

質問2-1

仕様書6頁・ウ広報活動について

「周知用印刷物等の配布については、札幌市より別途提供される送付先リストに掲載された介護事業所に、受託者が作成した印刷物を周知対象である初回研修日の30日前までに郵送等にて行うこと。」の記載箇所において

別途提供される介護事業所送付リストはどのような情報を共有いただけますか？
(住所、電話番号、メールアドレス、担当者名等)

回答2-1

提供内容については、事業所名、事業所番号、サービス種別、事業所住所・郵便番号、電話番号、運営法人名を提供いたします。

質問2-2

郵送対象数などの想定はありますか？（郵送費算出のため）

回答2-2

郵送事業所数については、2,000事業所程度を想定しております。

質問 2-3

広報連携として、市として実施できることはありますか？（例：市からの事業所への市が保有するメールシステムを使っての全体広報、市 HP や公式 SNS を活用しての合同説明会、研修やセミナーの告知等）

回答 2-3

本市が行う広報については、市内全事業所へ広報メール送信するほか、本市公式 HP での告知を予定しております。

質問 3

介護助手・パート向け就職支援セミナーの運営やオンデマンド配信に関する動画のサポート等において、受託先から再委託は可能ですか？

回答 3

再委託については、原則、これを禁止することとしておりますが、役務の一部であって、その性質上特にやむを得ないと認められる場合には、本市との協議や承認に基づき例外として再委託を行うことができることとしております。ご質問の内容については、再委託は可能と考えますが、提案書に再委託する旨及び委託内容を明記してください。

質問 4

令和 3 年度に実施された介護人材確保促進事業業務委託内におけるオンライン介護事業所合同就職説明会において、目標としていた参加者数と開催結果について教えてもらうことは可能ですか？仕様書 3 頁・3 業務内容・(4) 合同就職説明会を実施する上での参考にさせて頂ければと考えております。

回答 4

令和 3 年度介護人材確保促進事業におけるオンライン介護事業者合同就職相談説明会の目標参加者数は仕様書上定めておりませんが、開催結果については下記となります。

参加事業者数：39 事業者

総視聴回数：7,602 回

質問 5

参加表明後の辞退は、提案書提出期限前に辞退届を提出することで可能ですか？

回答 5

可能です。辞退届の提出も、提案書提出と同期限となります。

質問 6

ライブ配信のオンライン研修の双方向のコミュニケーションはチャット形式でもよろしいのでしょうか。

回答 6

チャット形式も双方向コミュニケーションの一手法と考えます。研修の開催形式については、事業者から提案を求める事項になっておりますので、企画提案書にて具体的に提案をお願いいたします。

質問 7

広報に必要な印刷部数は協議の上決定とのことだが、例年ではどの程度の枚数になりますでしょうか。

回答 7

令和3年度に実施した介護事業者合同就職相談説明会の印刷物については、A4 チラシ 4,200 部程度、A3 ポスター 200 部程度を作成しました。

質問 8

介護人材定着化研修において、複数回実施をする場合については、内容の違う研修としても良いのでしょうか。

回答 8

複数回の開催を求めている研修については、より多くの方に受講していただきたいと考えているため、仕様書に定める最低限の回数は同内容で実施してください。

質問 9

介護人材定着化研修において、広報活動は郵送等とあるが、郵送の場合、1 回の広報でおおよそ何か所への発送となりますでしょうか。

または、紙媒体の郵送は行わず、市のメーリングリスト等を活用し、メールのみでの周知としてもよろしいのでしょうか。

回答 9

郵送事業所数については、2,000 事業所程度を想定しております。

メール周知については、受託者に介護事業所のメールアドレス情報を提供できないため本市が行います。そのため、メール周知以外の方法を提案してください。

質問 10

広報用の印刷物として A4 サイズのチラシと A3 サイズ以上のポスターの内容は同じものでもよろしいのでしょうか。

回答 10

同一のものとすることも可能です。広報活動についても事業所から提案を求める事項となっておりますので、企画提案書にて具体的に提案をお願いいたします。

質問 11

法人の概要（様式 5）について、沿革の欄が足りない場合は行を増やしてもよろしいでしょうか。

回答 11

お見込みのとおりです。

質問 12

(2)介護系潜在有資格者復職支援セミナーの参加者に関して、「有資格有経験者」のみが対象でしょうか。「無資格有経験者」「無資格未経験者」「有資格未経験者」の参加は認められるでしょうか。(3)介護助手・パートではない介護職員としての就職を検討している上記の者たちは本事業では対象外となりますでしょうか。

回答 12

(2)介護系潜在有資格者復職支援セミナーについては、仕様書のとおり経験の有無を問わず「有資格者」を対象と考えております。また、(3)介護助手・パート向け就職支援セミナーの参加対象者も仕様書のとおりです。資格や経験の有無は問いませんが、介護助手やパート勤務希望者向けのセミナーを想定しております。いずれの事業についても公募型企画競争の趣旨を鑑み、仕様書の内容を上回る提案を妨げるものではありません。

質問 13

仕様書 4 ページの④新任介護職員向けフォローアップ研修の中に、「介護現場では退職理由として、「職場の人間関係」（札幌市調査）がワースト 1 位であること」と記載がありますが、どの調査の結果でしょうか。調査結果が公表されているものでしたらご教示いただけますでしょうか。こちらで調べた札幌市の調査結果では、最も多い理由が「健康」で、僅かな差で「人間関係」が二番目となっております

回答 13

本市が令和元年度に実施した「産業人材不足に資する介護人材不足対策に係る調査（介護労働者編）」の調査結果を参照しています。

質問 14

昨年度の各セミナー及び研修の参加者実績についてご教示いただくことは可能でしょうか。

回答 14

昨年度行ったセミナー及び研修事業の実績は下記のとおりです。

仕様書 3(1)： 参加事業者数…43 事業者 開催回数… 1 回

仕様書 3(2)： 実施していません

仕様書 3(3)： 実施していません

仕様書 3(4)： **回答 4**を参照願います。

仕様書 3(5)： 参加人数…299 人 開催種類・回数… 7 種類全 11 回

質問 15

仕様書 3(4)の開催場所について、リアル開催という認識で間違いないでしょうか。また、リアル開催の場合、会場の規模について貴市のご意向などございますでしょうか。

回答 15

仕様書 3(4)ウに記載のとおり WEB ページでのオンライン開催を想定しております。